

【雪と氷の形】

園名：城南幼稚園

1



- ・ 寒い冬の日。水たまりや池が凍っていたり、雪が降り積もっていたりします。
- ・ 触ったり、滑ってみたり、歩いて感触を確かめたりして遊びます。

2



- ・ 台や机、葉っぱの上に積もった雪を集めて感触を確認します。
- ・ 「さらさら」「ふわふわ」「冷たくて痛い」など思い思いの言葉で表現をして楽しめます。

3



- ・ 感触を楽しんだ後は、形を観察します。目で見て、近づいて…。
- ・ 虫眼鏡で見ると、形の違いに気が付きます。大きさ、形、みんな違います。

4



- ・ 雪の結晶を作ってみよう！折り紙を折って、線を描いたり、自分の思うままに切ったりして模様を付けます。
- ・ 優しく広げると、雪の結晶のようになります。
- ・ そのまま飾っても、ラミネートをして色を塗っても、画用紙に貼って飾っても綺麗です。窓に飾ると、まるでステンドグラスのようになります。

ひとつこと(遊びのポイントや豆知識等)

- ・ ほてった雪よりも、小さな雪の粒のほうが、結晶が見やすいです。
- ・ 折り紙を切る時は、折り紙の折り方をいろいろと変えると、開いた時に形が変わります。